



2014 年 11 月 21 日

BMW が、ファミリーのライフスタイルをもっと楽しくする 「アクティブ・ファミリー・プロジェクト」を発足

- 「ニュー BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー」ユーザー層をターゲットに、より豊かなライフスタイルを提供し、ファミリーを元気にするためのプロジェクト
- ファミリーを応援する様々なブランドがサポーターとして協賛
- プロジェクトの幕開けとして 12 月 5 日より六本木ヒルズでカフェイベント「The Blue Christmas Café by BMW」を展開

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長:ペーター・クロンシュナーブル)は、新型車「BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー」の納車が 12 月に開始されることを期に、「アクティブ・ファミリー・プロジェクト」を発足させ、ファミリーやパートナーでの外出や遊びを、素敵に、豊かに、楽しくする様々なブランドと協力、さまざまな企画を推進する。

その第一弾として六本木ヒルズ ヒルサイド 2F のヒルズカフェ／スペースにおいて、BMW ブランドの世界観を反映しクリスマス・シーズンに相応しいデコレーションを施した「The Blue Christmas Café by BMW」を、12 月 5 日(金)～25 日(木)の期間限定でオープンする。BMW のコーポレート・カラーであるブルーを基調に統一されたインテリアや、大人向けおよび子ども向けに開発した特別メニュー／ドリンクを用意し、「BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー」が開拓するファミリー向けのライフスタイルを紹介する。

「The Blue Christmas Café by BMW」イベント概要

期間: 12 月 5 日(金)～12 月 25 日(木)

11:00～23:00 (LO フード 22:00、ドリンク 22:30)

ウェブサイト: www.bmw.co.jp/bluexmascafe (11 月 22 日オープン予定)

場所: 六本木ヒルズ ヒルサイド 2F

東京都港区六本木 6-10-1

- イベント当日、六本木ヒルズを起点として、「ニュー BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー」の試乗車を用意する。試乗者には先着 1,000 名限定で、イスラエル生まれでユニークなメニューが人気の「マックスブレナー」社製チョコレート「Dark Chicao(ダークチカオ:70g)」をプレゼントする。
- 下記に紹介するプロジェクト・サポーターとコラボレーションした数々の企画を展開。詳細は BMW ウェブサイト、公式 Facebook で順次紹介する。
- 店頭には 2 台の「ニュー BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー」を設置する。豊かな室内空間にプレゼントを詰め込んだクリスマス・デコレーションを施した車両および、自由に室内ユーティリティなどを試すことができる車両を展示する。
- 12 月 23 日／24 日／25 日に、The Blue Christmas Café by BMW のフィナーレを記念する特別イベントを実施する。

「アクティブ・ファミリー・プロジェクト」プロジェクト・サポーター紹介

➤ 株式会社ボーネルンド

世界の優れた「遊び道具」と、子どもたちが自由にのびのびと遊ぶことのできる「あそび環境」を提供し、子どもの健やかな成長を応援する玩具メーカー。The Blue Christmas Café by BMW では同社の玩具を配置し、家族連れのお客様に楽しんでいただけるプレイ・スペースを設けるほか、同社が推奨する知的な遊びのワークショップも実施。

➤ 株式会社ユナイテッドアローズ

「Be Happy」ココロにいいオシャレな毎日をコンセプトにしたセレクトショップ、ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング。The Blue Christmas Café by BMW ではスタッフ・ユニフォームのスタイリングを担当するほか、テーマにあわせたスタイリング展示も会場にて実施。

➤ ル・クルーゼ ジャパン株式会社

フランス伝統の丹念な製法を守りながら、常に革新的なアイデアをもとに、高品質な製品を作り続け、世界中の食卓で愛されているブランド。The Blue Christmas Café by BMW では同社製の食器を使用する。

※今後もサポーター企業は順次拡大していく予定。

ニューBMW 2 シリーズ アクティブ ツアラーについて

ニューBMW 2 シリーズ アクティブ ツアラーは、BMW ならではのダイナミックなスタイリングとスポーティな運動性能に、MPV モデルのような広々とした室内空間と高い機能性・快適性を融合した BMW 初の車両コンセプト「スポーツ・アクティビティ・ツアラー (SAT)」である。日本市場の特性を十分に考慮し、一般的な機械式駐車場にも収まる全幅 1,800mm、全高 1,550 mm の取り回しの良いコンパクトなボディ・サイズとしながら、ひとクラス上の居住性を実現。広々とした室内空間と、アレンジ自在のリヤ・シートとラゲッジ・ルームを備え、ファミリーでのドライブや都心での日常走行など、顧客の多彩な用途に合わせてオールマイティに活躍する。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:

BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8025 (企業広報)